



SHOW COM

Vol.5

～最新のお笑い情報をいち早くお届けするフリーペーパー『SHOW COM』(ショーコン)～



ウェストランド

【左】井口浩之（いぐちひろゆき）
【右】河本太（こうもとふとし）

所属：タイタン

略歴：2008年11月コンビ結成。河本のボケに対し、井口が異常に長い例えツッコミや自虐ネタツッコミを入れる独自のスタイルで漫才を行なっている。『THE MANZAI』2012～2014認定漫才師（3年連続）。

お薦めポイント：最近の井口はとにかくグチる。平日は毎日YouTubeにグチの動画をアップしているのだが、芸人の間で話題沸騰。異様なまでの井口の語り口は、グチというキーワードによって磨きがかかる、説得力も出てきた。『笑っていいとも!』のレギュラーでもあった彼らが、“2015年、一番グチるコンビ”として再び表舞台に戻ってくるのは間違いない！



巨匠

【左】岡野陽一（おかのよういち）
【右】本田和之（ほんだかずゆき）

所属：プロダクション人力舎

略歴：2008年コンビ結成。『キングオブコント2014』決勝進出。平成26年度『NHK新人お笑い大賞』ファイナリスト（準優勝）。岡野がおじさん、本田が少年に扮した設定のネタが多い。

お薦めポイント：“設定はぶっ飛んでいるけど、内容はペタ”なコント。本田が演じる少年以外、ほとんど普通の人が出てこないコント……その唯一無二の世界観は、芸人仲間から圧倒的な支持を得ている。しかし、一般的には好き嫌いのはっきり分かれる芸人もある。決してキャッチャーではないが、その練りに練ったコントの世界観をお茶の間が受け入れる時はすぐそこまで来ている！



クマムシ

【左】長谷川俊輔（はせがわしゅんすけ）
【右】佐藤大樹（さとうひろき）

所属：ワタナベエンターテインメント

略歴：2010年コンビ結成。歌ネタ漫才中のフレーズ「あったかいんだからあ」が着ボイスのディレイ・ランキング1位を記録。

お薦めポイント：“アイドルソング漫才”と称されるネタ内で、「こぶじまだいこ」を名乗る長谷川がつなげて発する「あったかいんだからあ」がその親しみやすい曲調とも相まって、老若男女にウケ、今やお茶の間でもかなりの認知度を誇る彼ら。それ以外にも「なんだ」「シャンプー」等、人気のネタを多く持っている。「あったかいんだからあ」でのCDデビューも決まり、今年は音楽番組でもその姿を観ることができるかもしれない。



コーヒールンバ

【左】平岡左智男（ひらおかさちお）
【右】西原朗演（にしはらあきひろ）

所属：松竹芸能

略歴：2010年コンビ結成。平岡は過去に某大手コーヒー店で店長を勤め、3店舗で最高売り上げ更新を記録。また、「アイスエスプレッソ」を考案し、全店舗で発売された。現在は退職し、お笑い芸人としてコントを中心に活動する傍ら、独自の焙煎技術を磨き、独自のコーヒード道を探求中。

お薦めポイント：“アメトーーク”的2014年年末SPで披露したフレーズ芸が中高生の間で話題となっている彼ら。コント「別れ話」での平岡演じる平岡さち子が発する「そう、私は○○」といった、短い尺度フレーズが耳に残るコント／セリフ回しが多いのが魅力。5月に単独ライブ開催。

2015 注目芸人

2015年は、いったい誰がブレイクするのか？
コンテンツリーグ大注目の次世代ブレイク芸人を紹介！



しゃもじ

【左】たーにー（本名：砂川尚吾）
【右】しゅううごパーク（本名：金城秀吾）

所属：マセキ芸能社

略歴：2003年コンビ結成。2008年まで沖縄ローカル芸人として活動し、2009年より活動拠点を東京に移す。2007年OTV『第一回O-1グランプリ』優勝。『新人内さまライブチャンピオン大会2014』優勝。

お薦めポイント：“ぐるナイおもしろ莊』2015元日特別編で披露したネタ「プロポーズ」が大きな反響を呼んだ彼ら。漫才もやっていたが最近はコント職人として、味のある作品を生み続けている。とにかくテンポがいい。ボケ担当のたーにーは、畳み込んでボケしていくのだが、まったく嗜まずにボケ続けられる。その顔立ちといい、笑いをやるために生まれてきたようなセンスには、ただただ脱帽。



ダーリンハニー

【左】長嶋智彦（ながしまともひこ）
【右】吉川正洋（よしかわまさひろ）

所属：太田プロダクション

略歴：1994年コンビ結成（2000年正式結成）。外国人女性や鉄道マニアなど、吉川扮するキャラが、一般人役の長嶋を引っ搔き回すネタが多い。鉄道マニア・ネタでは、鉄道模型を改造した携帯電話“モケータイ”など、小道具を使用する。

お薦めポイント：鉄道マニアの吉川、新撰組&UKオタクの長嶋のふたりが織りなすコントは、観る者に若干の気持ち悪さを与えるが、安定した演技力と緻密な構成によって、終わってみればクールな印象を抱かせる。今年は鉄道とUKを融合した“何か”を画策中とのことだが、鉄道ブーム（東京駅開業100周年、北陸新幹線開通）に乗って、ついにブレイクか？！



手賀沼ジュン

本名：野中淳

所属：サンミュージックプロダクション

略歴：ネパール生まれ、千葉県柏市育ち。ミュージシャン／お笑い芸人／回文インストラクター。早稲田大学在学中、コント・グループWAGEに所属（小島よしぉ、かもめんたる等が所属）。『R-1グランプリ2012』準決勝進出。MBS『歌ネタ王決定戦2014』優勝。

お薦めポイント：音楽に回文を取り入れた独自のネタ／ステージ（イラストも本人画）で、昨年9月の『歌ネタ王決定戦2014』で優勝し、一気に注目を集めたこととなったWAGEの最終兵器。普通の感覚では思いつかない、予想もできない面白さを持つ彼の回文は、彼独自の方程式によって作られているそうだ。回文ブームとともに本人のブームも来るか？！



Information

2015年の注目芸人が出演しているDVDを紹介します。

V.A.
『アンタッチャブル柴田の「ワロタwww」～超絶おもしろいのに全く知らない芸人たち～』



アンタッチャブル柴田 & 鬼ヶ島が贈る、次世代ブレイク芸人コレクション!! 本作にて、「愉快なおじさん」ファンタジーブレイクが、コント「万物の祖」を披露。

ANSB-55183
¥3,000+税
販売中



独特的の間合いで漫才を繰り広げるウエストランドのファーストDVD。彼等のベストネタをDVD用に完全撮り下し。「ツッコミがボケを追い越す」新たな漫才が堪能できる一枚。

ANSB-55150
¥2,875+税
販売中

神宮前四丁目視聴覚室

【第5回】香川県在住のお笑いDVDコレクター 菅家志乃歩の名盤DVDレビュー!

呑気に独身生活を満喫してきた私も、気が付けばアラサーと呼ばれる年齢になってしまった。そのためか、このところは「まだ結婚しないのか」「相手はいないのか」「出会う努力はしているのか」と追及される日々を送っている。こちらとしては「余計なお世話だ、バカヤロウ」といったところだが。

それにしても、なんだろうかこの圧の強

さは、身内に言わるのは仕方がないにしても、友人、知人、同僚から散髪屋のオヤジに至るまで、誰も彼もがことあるごとに結婚を押し付けてくる。まるで、独身の人には結婚を薦めなくてはならない、という義務でも背負っているかのようだ。しかし、天邪鬼な私としては、周りが背中を押せば押すほど「結婚って、そんなにいいものだらうか?」と疑念を抱いてしまう。

結婚について考えるたびに、私はこの作品のことを思い出す。

芸人らしからぬ妖艶な美貌と放送コードを握るがす攻撃性を兼ね備えたピン芸人、鳥居みゆきによる舞台を収録した本作は、トラックに巻き込まれて瀕死の状態にある花嫁が「理想の結婚式」を目指す姿を描いたものだ。その姿は決して感動的ではない。むしろ、野性的で貪欲だ。祝いの言葉を述べるはずの神父に悪魔と間違えられ、自分を轟いた運転手に乾杯の挨拶をされ、友人に隠しておきたかった過去を暴露されても、まだまだ式は終わらない。結婚式という人生最高の瞬間を全うするために……。

その喧騒の果てに待っている孤独の意味を、また考える。

菅家志乃歩(すがやしのぶ)

1985年生まれ、香川県在住のお笑いDVDコレクター。

お客様目線のお笑い考察でブログ「逢魔時の視聴覚室」やTwitterを中心に注目を集めている。

Blog:<http://omoshow.blog95.fc2.com/>
Twitter:@Sugaya03



鳥居みゆき
『鳥居みゆき 狂宴封鎖的世界『再生』』
2010年7月に行なわれた、結婚式をテーマにした「狂宴封鎖的世界」を完全収録。
不タだけではない芝居部分も必見!!

ANSB-5990
¥3,800+税 販売中

宇宙 日本 居酒屋

うしろシティ・阿諱訪泰義の書き下ろしコラム! Vol.5『神楽坂ムレブ』



今日も東京の居酒屋の片隅で「徳之島群星」という焼酎を飲みながら日本の美しい島々に思いを馳せていると、隣でひとり一小時間ほど飲んで顔を真っ赤にしている40代手前くらいのサラリーマンがガラケーを耳に当て喋りだした。

「おう、今、何してんの? いやあ、ひとりで飲んでね。青木お前、東西線沿いだろ?」

酒を飲むと恋しくなってしまうタイプの人だ。こういう人はやっかいで、酔いにまかせて誰かまわらず電話攻撃を仕掛けで

は相手に迷惑をかけ、挙げ句の果てに翌日、自ら後悔するという事を繰り返す。

こういう人は、ひとり飲みに向いてない。

私のように酩酊しても人恋しくならないし、そもそも連絡する友達のいないような選ばれし人間こそが、ひとり飲みをするべきだ。

大丈夫。寂しくなんてないもん。「おー遠藤? 今、何してんの? いやあ、ひとりで飲んでさ。」

最初に電話した青木に断られ、続いての犠牲者は遠藤だ。察するに、アドレス帳の上から五十音順で誘っているようだ。容赦

のないローラー作戦である。その後、奥田に電話し、いよいよローラー作戦だなどと思っていたら、次に電話したのは和田だった。

おかしい。五十音でいくと「わ」はだいぶ後だ。訝しく思っていたら、続いて須藤に電話をかけた。

「須藤さん、今、何してます? いやあ、ひとりで飲んでましてね。」

違う! ローラー作戦じゃない! 彼は電話をかけては断られ、かけては断られる繰り返し過程で、徐々にタメ口から敬語になってしまっている! 誘いやすい後輩から誘っているのだ。ローラー作戦に見せかけた実に巧妙な手口に、まんまと引っかかってしまった。

最終的に彼は「もし、お時間よろしければ!」とかなり目上の人には電話をかけて断られ、覚束ない足取りで店を後にした。

そこまでして誰かと飲みたいのか。

そう思った私は滅多に起動させないアドレス帳のアイコンをタップして、試しに誘

える人間は何人いるか見てみた。

3人目が最寄りの不動産屋になってやめた。



写真:阿諱訪泰義(うしろシティ)

日本エレキテル連合の“コンテンツ電気”

日本エレキテル連合・中野聰子の唯一無二な存在感が炸裂するアートな世界! 【其の五】



2014年は我々や我々をサポートしてくれているスタッフにとって忘れられない一年となりました。芸人を始めた当初、自分達

が流行語大賞をとったり、紅白歌合戦に出るなんて夢にも思っていませんでした。さらには、朱美ちゃんや小平市の細貝さんが

子供からお年寄りまでの支持をいただくなんて、想定外すぎて夢なんじゃないかと疑うこともししばしばです。

しかし、もう後戻りはいたしません。自分達らしい進化を遂げてまいります。

2015年も変わらぬご愛顧、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

そして、DVDをお持ちでない方はぜひ買ってください。すでにお持ちの方は、まつさらな方10人に薦めてくださいませ。頼みま

したよ。

ありがとう!



イラスト:中野聰子(日本エレキテル連合)



うしろシティ
『うしろシティ単独ライブ
「それにしてもへんな花」』

東京・大阪で行なわれ、チケットが即完売となつた第5回単独ライブを映像化! うしろシティ作品で初となる副音声コメントターを収録!!

ANSB-55116
¥3,800+税 販売中



日本エレキテル連合
『日本エレキテル連合単独公演「エレキテルプラネット」』

最新の単独公演が遂にリリース。ケンドクミ、朱美ちゃんなど細貝さんを始めとする、数々の名物キャラクター総出演。

ANSB-55182
¥3,000+税 販売中

Pick Up Discs



ナイツ 『ナイツ「二人対談」』

ヤホーで調べた2014年を筆頭に、漫才協会の愛すべき師匠達や、土屋家の内部に迫るネタまで、ナイツの漫才が濃縮された一枚!!

ANSB-55185
¥3,800+税 販売中



東京03 『第16回東京03単独公演「あるがままの君でいいで!』』

2014年5月~9月に行なわれた「あるがままの君でいいで!」ツアー(全15公演、全36公演)の追加東京公演を収録。

ANSB-55184
¥3,800+税 販売中



鳥居みゆき 『鳥居みゆき 狂宴封鎖的世界「シャングリ・ラ」』

前公演「狂宴封鎖的世界「方舟」」から2年ぶりの開催となる単独ライブの模様を収録。

ANSB-55181
¥3,800+税 販売中

SHOW COM Vol.5

コンテンツリーグのウェブサイトでは、DVD情報だけでなく、芸人のインタビューも掲載しています。

Published by Contents League
<http://contentsleague.jp>
© 2014 Contents League Inc.
All Rights Reserved.

CONTENTS LEAGUE

